

衆議院議員

子育てママの代表！  
上川先生に聞く 第1回  
3回シリーズ

# 上川陽子先生

## 『クルールしずおか』編集長 スペシャル対談！

「結婚しても、子どもが生まれても、好きなことをあきらめたくない！」

そんなママを後押しする、衆議院議員・上川陽子先生と  
本誌編集長・井川の「女のホンネ」対談！



6割の女性が第一子出産時に  
離職している現実

**井川** クルール読者の方とお話すると、子育てしながら働くママや、結婚・出産で退職し、今は子育てに専念しているけれど、社会や地域とのつながりがほしい、いつかまた仕事をしたいと思っているママが多いと感じます。

**上川** ママたちが家庭と仕事を両立するには、今はまだ壁があるのが現状です。第一子出産を機に離職する女性は、今なお6割。背景にあるのは、日本特有の長時間労働です。この働き方を見直し、短時間でも生産性が上がるようにしていかなくてはなりません。社会の仕組み自体を変える大きなチャレンジですが、仕事が早く終われば、男女を問わず家庭で過ごす時間が増えると思うんです。

**井川** 長時間労働が女性だけでなく、家庭で過ごす時間を大切にしたい男性にとっても壁になっているんですね。

**上川** 仕事だけじゃなくて、家庭や地域など、いろんなところで幸せを実感できるのが成熟社会だと私は思うんです。できるだけ多くの人が、いろんなことをエンジョイできる社会が、

「手伝ってもらおう」のではなく  
「一緒にする」ことが大事

**井川** 私今年結婚したんです。お互い働いていることもあり、旦那さん



PROFILE  
上川 陽子 (かみかわ ようこ)

衆議院議員

1953年静岡県生まれ。東京大学(国際関係論専攻)、ハーバード大学ケネディスクール(政治行政学修士)卒業。三菱総合研究所研究員などを経て、2000年静岡一区より衆議院議員に初当選。当選4回。内閣府特命担当大臣(少子化対策・男女共同参画)、公文書管理担当大臣(2008)などを歴任。

も家事を手伝ってくれますね。  
**上川** その「手伝ってくれる」という感覚って、「家事は女性がするものだ」という固定観念からきているんですよ。一緒にやればいいのよ。

**井川** なるほど。たしかに、むしろ私のほうが家事や育児は女性の仕事だと思ってしまうんです。そういう女性は意外と多いのかもしれない。

**上川** 「一緒にやる」というのは、Let's。Let's。という気持ち。シエアするもの。そういう気持ちを持ってもらいたいですね。女性も変わらなくてはなりません。

仕事・結婚・出産。  
決断を迫られる女性

**上川** 「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」とは、時間を

マネージすることです。マネージするのは、他の誰でもなく、自分。自分で自分の時間を管理することが必要です。

**井川** 私は、結婚してから仕事は速くなりました。これまでもやろうと思えばできたのに、やろうとしないかったのだと思います。周りの環境について言うより、まずは自分が努力をすることですね。

**上川** そう。そこがポイントです。  
**井川** 私は今年で入社11年目なんです。やっと自分の仕事を認めてもらえるようになって、楽しくなってきました。でも、子どももほしい。女性には、仕事、結婚、出産と、いろんな決断を迫られるときがあると思うんです。男性は、結婚しても子どもが産まれても、基本的な流れは変わらない。女性は1つを選べると大きく変わって

いく。それは楽しいことでもあるけれど、やはり大変なことなんだと実感しました。今は、自分がやりやすい形を探しているところです。

**上川** 焦ることはないですよ。

**井川** 自分がやりたいと思うことをきちんとできるように工夫する。そのための環境づくりをしない。でもそれは、外から与えられるものを求めているはだめなんですよ。

やりたいことをリステイング。  
それが行動につながる

**上川** 大事なのは、結婚しても、子どもが産まれても、やりたいことをあきらめないこと。やりたいことをリステイングして目標を立て、叶えるためにはどうすればいいか考えること。それが行動につながります。子どもがいるからできないと言うなら、子育てが一段落したらやればいい。人生は長いから、壁にぶつかっても、努力して切り拓いていこうとするのが、生きるってことなんじゃないかな。そこに身を置けること自体、うれしいことです。苦しいこともあるかもしれないけれど、その経験がママたちを大きくしていくんだから。私は、女性は障害物があつたほうが伸びると思っっているんです。ただ、あまり高いハードルだと飛び越えられないから、そのハードルを下げるのが、私の役目だと思っています。

上川先生と  
クルール読者の  
座談会を企画中！  
詳しくはP.21を  
チェック！



次号は、上川先生ご自身の子育てと仕事、生き方についてお伺いします！